

平成21年度畜産大賞 地域畜産振興部門

一粒万倍の機能をもつ、
教育・福祉資源としての大都市ど真ん中酪農

— そのとき牧場が教室になる —

東京都練馬区 小泉牧場とその仲間たち

代表 小泉 勝

小泉牧場



昭和10年 小泉藤八が開業

昭和56年 與七が経営継承

平成13年 23区内唯一の牧場になる

平成21年 経産牛22頭育成牛15頭

教育ファーム

平成13年度 大泉小学校3年生

総合的な学習の時間スタート

以降毎年3年生が年間を通じて訪問。

平成14年度 中央酪農会議

酪農教育ファーム認定

現在では…

地域の小学校を中心に年間のべ8000人の見学者

大泉小の総合的な学習の時間 「小泉牧場たんけん」



いのちの大切さ



食の大切さ



職のすばらしさ



教育ファームの成果

地域からの「苦情」



近隣との学校とのつながり

地域との協力体制の実現・「感謝」の声に

経営の安定

行政が関心をもつ

地域の小中学生の子どもたちと・・・

- 大泉小学校で「小泉牧場たんけん」を経験した子どもたち。
- ふたごの子牛「ミルとクル」の出産をきっかけに。
- 定期的に牧場の手伝いに通う。



教員研修会



夏休みを利用して
大泉小学校他の教
職員が牧場で研修
会を行う。

区民酪農体験会の開催

- 練馬区主催（区都市農業係）
平成16年度年2回。17年度から毎年1回実施。
- 練馬区民対象
- 区民の関心も高く、定員90人に対し、2倍近い応募がある。



福祉施設としての役割

1 , 東京都精神障害者社会適応訓練事業

平成12年から、事業の受け入れ農場として、うつ病などの患者の受け入れを開始。

現在まで、約20人の受け入れを実施している。

2 , 障害者委託訓練事業

平成17年から、(財)東京しごと財団の障害者委託訓練事業の事業所として知的障害者の受け入れを開始。

現在まで、11人の受け入れを実施している。

アイス販売

平成16年度より販売開始

練馬区観光協会により、「ねりコレ」に選ばれる！

アイスの写真



大泉小学校
の給食で



アイス製造協力
百草ファーム

小泉牧場のこれから

- 「本物」の酪農経営の充実



- 酪農そのものの力が
いのち・食・職への関心を高める

地域から 愛される牧場に